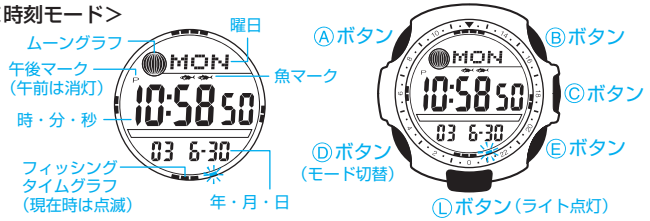
USER'S GUIDE 2632

CASIO

ボタン名称と表示の見方

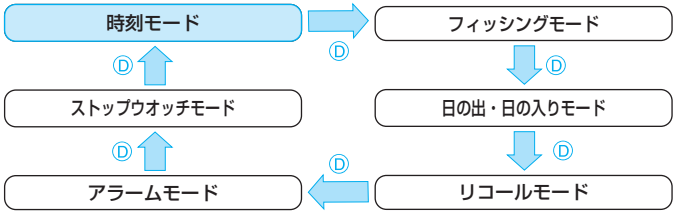
＜時刻モード＞



＊ ムーングラフの見方は「●月齢表示の見方」、魚マークの見方は「●魚マークの見方」、フィッシングタイムグラフの見方は「●フィッシングタイムグラフの見方」をご覧ください。

モード切り替えのしかた

※詳しい使い方は、各項目をご覧ください。



表示照明用 EL バックライトについて

本機の表示部には EL パネル（エレクトロルミネッセンスパネル）が内蔵されており、暗いときには表示を明るくして見ることができます。また、時計を傾けると文字板が発光するオートライト機能もあります。

■ボタンを押して発光させる　～手動発光～

どのモードのときでも

Ⓛ ボタンを押します

約２秒間文字板が発光します。

※ オートライト OFF のときも Ⓛ ボタンを押すと発光します。



■時計を傾けて発光させる　～オートライト機能～

オートライトは、ボタンを押さなくても文字板が発光する便利な機能です。暗い場所で、時刻やデータなどを見るときに大変便利です。
オートライト機能では、どのモードのときでも、時計を傾けるだけで文字板が約２秒間発光します。

時刻モードのときに

Ⓛ ボタンを約２秒間押します

オートライト ON マークが点灯します。

※ オートライトを OFF にするときも、Ⓛ ボタンを約2秒間押して、オートライト ON マークを消します。



●発光のしかた



- オートライト機能を使用するときは、時計を「手首の外側」にくるようにつけてください。
- 文字板の左右（3 時－ 9 時方向）の角度を± 15°以内にしておいてください。15°以上傾いていると発光しにくくなります。



＜ご注意＞

- 直射日光下では発光が見えにくくなります。
- 発光中にアラームなどの電子音や振動が行なわれると発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これはELパネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

●オートライトご使用時の注意

- オートライトが作動するのは、オートライト ON マークを点灯させてから**約６時間**です。それ以降は電池消耗防止のため、自動的にオートライト ON マークが消え、オートライト OFF になります。
  ※引き続きオートライトを作動させたいときは、再度Ⓛ ボタンを約2秒間押してオートライト ON マークを点灯させてください。ただし、オートライトを頻繁に使用すると電池寿命が短くなりますのでご注意ください。
- 時計を傾けたとき、文字板の発光が一瞬遅れることがありますが異常ではありません。
- 文字板発光後、時計を傾けたままにしておいても、発光は約２秒間のみとなります。
- 時計を「手首の内側」につけていたり、腕を振ったり、腕を上にあげたりしても発光することがあります。**オートライトを使用しないときは必ずOFF**にしておいてください。
  ※時計を「手首の内側」につけるときは、できるだけオートライトを OFF にしてご使用ください。
- 静電気や磁気などでオートライトが作動しにくくなり、発光しないことがあります。このときは、もう一度水平状態から傾けなおしてみてください。なお、それでも発光しにくいときは、腕を下から振りあげてみると発光しやすくなります。
- 本機を振ると「カラカラ」と音がすることがあります。これはオートライト機能のためのスイッチ（金属球）が内部で動くための音で、故障ではありません。

電子音／振動の切り替えについて

アラーム・時報、フィッシングタイムアラームの報知方法には以下の２種類があり、切り替えることができます。

[1] **電子音**…電子音でお知らせします。

[2] **振　動**…振動でお知らせします（VIB が点灯）。

※振動を選んでいるときは、モード切替などの操作確認音は鳴りません（ただし、ストップウオッチモードでの操作確認音は除く）。

■電子音／振動を切り替える

時刻モードのとき

Ⓔ ボタンを約２秒間押します

電子音／振動が切り替わります。

※ 確認音が鳴った場合は、電子音の設定になります。

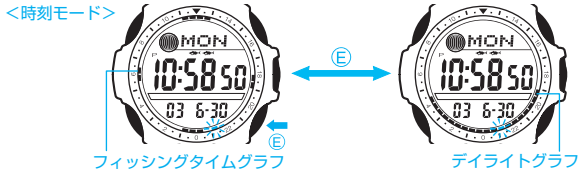
※ 振動後 VIB が点灯した場合は、振動の設定になります。



グラフ表示の切り替えについて

時刻モードのとき、Ⓔ ボタンを押すごとに「フィッシングタイムグラフ」と「デイライトグラフ」が切り替わります。

* フィッシングタイムグラフの見方は「●フィッシングタイムグラフの見方」を、デイライトグラフの見方は「●デイライトグラフの見方」をご覧ください。



使用場所のセット

本機の表示する月齢、フィッシングタイム、日の出・日の入り時刻やグラフ表示などは、場所により表示される値が異なります。ご使用の前にあらかじめ使用する場所のデータ（時差・緯度・経度）をセットしてください。

- 使用場所のセットは、一度行なえば再びセットする必要はありません。ただし、引っ越しや旅行などで大きく移動したときは、その場所に合わせてセットしなおしてください。
- 本機は工場出荷時は「使用場所＝東京（時差＋9.0、緯度 36° N、経度 140° E）」にセットされております。

1. セット状態にする

時刻モードのとき

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

秒が点滅します。



2. 使用場所のセットに切り替える

Ⓐ ボタンを押します

時差が点滅します。



3. 時差をセットする

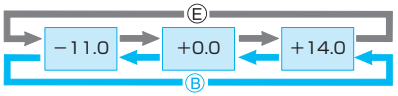
Ⓔ または Ⓑ ボタンを押します

Ⓔ ボタンを押すごとに0.5時間（30分）ずつ進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓔ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りができます。

※ 本機でいう「時差」とは、"GMT（世界標準時）との差"を意味しています。





4. 緯度・経度のセットに切り替える

Ⓓ ボタンを押します

緯度と経度が点滅します。

※ 緯度・経度は１度単位で表示されますので、１度未満の端数は丸めて入力してください。

例）50° 40′ ＝ 51°

* 緯度・経度をセットするときは、「■日本の緯度・経度」および「■時差と緯度・経度」を参照してください。



★緯度をセットするときは…

Ⓑ ボタンを押します

Ⓑ ボタンを押すごとに１つずつ進みます。

※ 押し続けると早送りができます。

※ Ⓒ ボタンを押すと、進む方向が逆になります。



（n：北緯／S：南緯）



★経度をセットするときは…

Ⓔ ボタンを押します

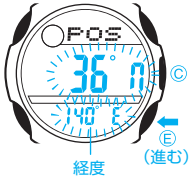
Ⓔ ボタンを押すごとに１つずつ進みます。

※ 押し続けると早送りができます。

※ Ⓒ ボタンを押すと、進む方向が逆になります。



（E：東経／W：西経）



5. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

グラフ部が約15秒間アニメーション表示する計算表示のあと、時刻モードに戻ります。

※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。



フィッシング機能の使い方

「月の満ち欠けと時角が魚の食餌活動に影響を与える」という理論に基づき、その日の釣りに適した時刻（フィッシングタイム）を魚マークの数で表示します。また、フィッシングタイムになったことをお知らせするフィッシングタイムアラームもあります。

※フィッシングタイムとは、月の見える方向（時角）が頭上（時角０時）／頭上から90°西（時角６時）／真下（時角12時）／頭上から90°東（時角18時）となる時刻のことです。
＊ 時角については「●月の見える方向」参照。

■フィッシングタイムを見る

●今日のフィッシングタイムを見る

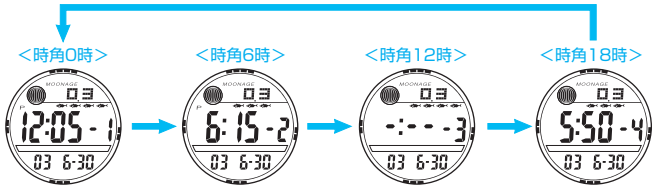
フィッシングモードに切り替えると、今日のフィッシングタイム、ムーングラフ、月齢が表示されます。

※フィッシングモードにするには、時刻モードからⒹボタンを１回押します。



※フィッシングタイムは２秒ごとに切り替わって表示されます。

※月の正中周期は平均して約24時間50分となるため、日によっては、フィッシングタイムが表示されないことがあります（－：－－表示）。



●好きな日のフィッシングタイムを見る

フィッシングモードのとき

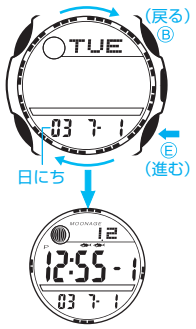
Ⓔ または Ⓑ ボタンを押します

Ⓔ ボタンを押すごとに１日ずつ進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓔ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りができます。

※ グラフ部が約15秒間アニメーション表示する計算表示のあと、選んだ日のフィッシングタイム、ムーングラフ、月齢を表示します。

※ 日にちは2000年１月１日から2039年12月31日まで選べます。



●月齢表示の見方

月の形	新月				上弦			
月　齢	0.0~0.9 28.7~29.5	1.0~ 2.7	2.8~ 4.6	4.7~ 6.4	6.5~ 8.3	8.4~ 10.1	10.2~ 12.0	12.1~ 13.8
表　示								

月の形	満月				下弦			
月　齢	13.9~ 15.7	15.8~ 17.5	17.6~ 19.4	19.5~ 21.2	21.3~ 23.1	23.2~ 24.9	25.0~ 26.8	26.9~ 28.6
表　示								

● ムーングラフが示す月の形は、黒く点灯している部分が「月の影」で、点灯していない部分が「月の形＝見える形」です。



● 月の形は表示日の「正午」において、北半球を基準として月を南向きに見上げたときのおおよその形です。
※月の左右どちらが欠けているかのみを表現するものであり、実際に見える月の形とは異なります。
なお、南半球や赤道付近で北寄りに月が見えるときは左右逆に見えます。

● 月の形は、時刻・カレンダーおよび使用場所を正しくセットしておかないと正しく表示されませんのでご注意ください。

●魚マークの見方

	時角0時／12時	時角6時／18時	その他
新月／満月*			
上弦／下弦			
その他			（消灯）

＊ 月齢26.9 ～ 28.6 および月齢12.1 ～ 13.8 を含む。

● １ヶ月の月の動き（ムーングラフ、月齢）の中では、新月／満月のころが非常に良く釣れ、上弦／下弦のころが次いで良く釣れると言われています。

● １日の月の動き（時角）の中では、時角が０時／12時のころが非常に良く釣れ、時角が６時／18時のころが次いで良く釣れると言われています。

● 新月／満月および時角０時／12時を最も良く釣れる条件とし、魚マークの数（４匹）で表現しています。

※季節や水温などの他の要因により大きく影響されますので、あくまで“目安”としてお使いください。

●フィッシングタイムグラフの見方

フィッシングタイムを24時間制（30分単位）でグラフ表示します。
時角0時／12時となる時刻の前後約１時間が点灯し、時角６時／18時となる時刻の前後約30分が点灯します。



※時刻モードでは、現在時は点滅します。

※使用場所を正しくセットしておかないと正しく表示されませんのでご注意ください。

■フィッシングタイムアラームについて

現在時のグラフ部とフィッシングタイムのグラフ部が一致すると5秒間電子音または振動でお知らせします。

※現在時のグラフ部は00分と30分のときに更新されます。

※いずれかのボタンを押すと、電子音／振動が止まります。

※時刻モードでセット中（点滅表示）のときや計算表示のときは、電子音／振動は行ないません。

●フィッシングタイムアラームのON／OFF

時刻モードのとき

Ⓑ ボタンを約２秒間押します

Ⓑ ボタンを約2秒間押すごとに AL マークが点灯／消灯します。

※ AL マークが点灯しているときがONとなり、電子音／振動を行ないます。

※ 振動を選んでいるとき（VIB が点灯）は、振動でお知らせします。電子音を選んでいるときは、電子音でお知らせします。
＊「電子音／振動の切り替えについて」参照。



日の出・日の入り時刻の見方

■日の出・日の入り時刻を見る

●今日の日の出・日の入り時刻を見る

日の出・日の入りモードに切り替えると、今日の日の出・日の入り時刻、ムーングラフ、月齢が表示されます。

※日の出・日の入りモードにするには、時刻モードから Ⓓ ボタンを２回押します。



●好きな日の日の出・日の入り時刻を見る

日の出・日の入りモードのとき

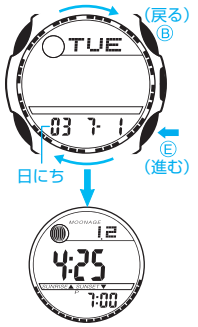
Ⓔ または Ⓑ ボタンを押します

Ⓔ ボタンを押すごとに１日ずつ進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓔ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りができます。

※ グラフ部が約 15 秒間アニメーション表示する計算表示のあと、選んだ日の日の出・日の入り時刻、ムーングラフ、月齢を表示します。

※ 日にちは2000年１月１日から2039年12月31日まで選べます。



●デイライトグラフの見方

日の出・日の入り時刻から、昼間／夜間を 24 時間制（30 分単位）でグラフ表示します。
黒く点灯している部分が「夜間」で、点灯していない部分が「昼間」です。

※時刻モードでは、現在時は点滅します。

※使用場所を正しくセットしておかないと正しく表示されませんのでご注意ください。



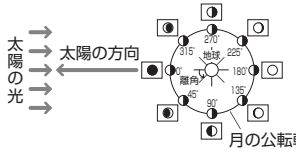
参　考

■月の満ち欠けと月齢＊

月は約29.53日の周期で満ち欠けを繰り返します。これは月の公転により地球と太陽に対する月の位置（月の離角*）が少しずつずれることで、地球から見た月の影の見え方が変わるためです。
なお、月の満ち欠けや月相のことを天文用語では「月の盈虚（えいきょ）」といいます。

*月齢…新月（朔：さく）からの経過時間を日数で表わしたもの
例）６月14日の午前６時が新月（＝月齢０日）のとき、1.5日（36時間）後の６月15日午後６時の月齢は 1.5 日となります。
*月の離角…地球から見て太陽の見える方向からの角度

月の満ち欠け	月の離角	月齢
新月（朔：さく）	0°	0.0日
上弦	90°	約7.4日
満月（望：ぼう）	180°	約14.7日
下弦	270°	約22.1日



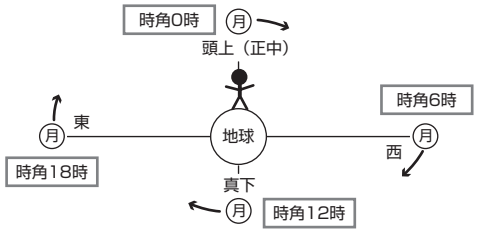
□内は地球から見た月の形(北半球基準)

- 月齢を求めるときは、一般的に「正午」を基準とする方法と「午前０時」を基準とする方法があります。本機では「正午」における月の離角をもとに「正午」の月齢を概算しています。
（なお、本機は月の離角より概算しているので、若干の誤差（±１日）により、実際に見える月の形と異なることがありますのでご注意ください）

概算式～　月齢＝ 29.53 ×$\frac{\text{月の離角}}{360^\circ}$（日）

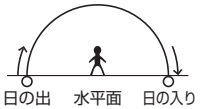
●月の見える方向

月の見える方向は時角という角度で表され、頭上を時角0時として、頭上から90°西を6時、真下を12時、頭上から90°東を18時とします。月は平均して約24時間50分で1周して見えます。



■日の出・日の入りについて

本機でいう「日の出・日の入り」とは、海抜0mにおける水平面での時刻をさします。そのため、海抜高度や地形により多少の誤差ができます。一般に高度が高くなるほど日の出は早くなり、日の入りは遅くなります。



●日の出・日の入り時刻の計算

日の出・日の入り時刻は日付による視赤経、恒星時と視赤緯（季節により変わる太陽高度）、場所によるGMTとの時差と緯度／経度によって決まります。本機では、これらのデータを簡略化した推算式により概算していますので、地域によっては多少の誤差が出ることがあります。

●日の出・日の入り時刻の予測誤差

低～中緯度のとき＝約５分以内
高緯度のとき＝約５～15分程度

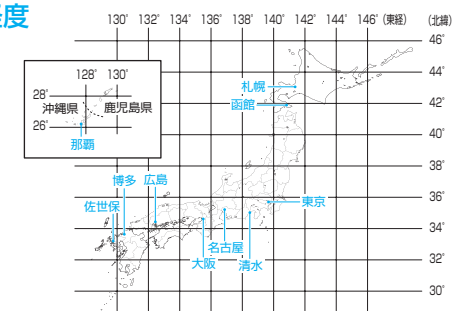
■ご注意■

- 日の出時刻または日の入り時刻が、数日間にわたってほとんど同じ時刻になる期間では、本機で表示する日の出・日の入り時刻が５分前後して表示されることがあります（右表）。
これは、内部計算の誤差処理と表示処理の関係で生じた誤差であり、故障ではありません。

日付	日の入り時刻
12月4日	P 4:25
12月5日	P 4:25
12月6日	P 4:25
12月7日	**P 4:30**
12月8日	P 4:25
12月9日	P 4:25

- 時計の日付が変わると、新しい日付の月齢、フィッシングタイム、日の出・日の入り時刻などを自動的に計算します。このとき、時刻モードではグラフ部が約15秒間アニメーション表示する計算表示となります。

■日本の緯度・経度



■時差と緯度・経度

都市名	標準時差	DST	経度	緯度
パゴパゴ	−11	−10	171°W	14°S
ホノルル	−10	− 9	158°W	21°N
パペーテ	−10	− 9	150°W	18°S
アンカレジ	− 9	− 8	150°W	61°N
ロサンゼルス	− 8	− 7	118°W	34°N
サンフランシスコ	− 8	− 7	122°W	38°N
ラスベガス	− 8	− 7	115°W	36°N
バンクーバー	− 8	− 7	123°W	49°N
シアトル	− 8	− 7	122°W	48°N
デンバー	− 7	− 6	105°W	40°N
エルパソ	− 7	− 6	106°W	32°N
エドモントン	− 7	− 6	114°W	54°N
シカゴ	− 6	− 5	88°W	42°N
ヒューストン	− 6	− 5	95°W	30°N
ニューオーリンズ	− 6	− 5	90°W	30°N
メキシコシティ	− 6	− 5	99°W	19°N
ニューヨーク	− 5	− 4	74°W	41°N
モントリオール	− 5	− 4	74°W	45°N
デトロイト	− 5	− 4	83°W	42°N
マイアミ	− 5	− 4	80°W	26°N
ボストン	− 5	− 4	71°W	42°N

都市名	標準時差	DST	経度	緯度
パナマ	− 5	− 4	80°W	9°N
リマ	− 5	− 4	77°W	12°S
カラカス	− 4	− 3	67°W	10°N
サンティアゴ	− 4	− 3	71°W	33°S
リオデジャネイロ	− 3	− 2	43°W	23°S
サンパウロ	− 3	− 2	47°W	24°S
ブラジリア	− 3	− 2	48°W	16°S
ブエノスアイレス	− 3	− 2	58°W	35°S
アソレス諸島	− 1	− 0	25°W	38°N
ロンドン	＋ 0	＋ 1	0°E	51°N
ダブリン	＋ 0	＋ 1	6°W	53°N
ダカール	＋ 0	＋ 1	17°W	15°N
リスボン	＋ 0	＋ 1	9°W	39°N
パリ	＋ 1	＋ 2	2°E	48°N
ミラノ	＋ 1	＋ 2	9°E	45°N
ローマ	＋ 1	＋ 2	12°E	42°N
マドリード	＋ 1	＋ 2	4°W	40°N
アムステルダム	＋ 1	＋ 2	5°E	52°N
ハンブルク	＋ 1	＋ 2	10°E	54°N
ストックホルム	＋ 1	＋ 2	18°E	59°N
フランクフルト	＋ 1	＋ 2	9°E	50°N

都市名	標準時差	DST	経度	緯度
ウィーン	＋ 1	＋ 2	16°E	48°N
カイロ	＋ 2	＋ 3	31°E	30°N
アテネ	＋ 2	＋ 3	24°E	38°N
ヘルシンキ	＋ 2	＋ 3	25°E	60°N
イスタンブール	＋ 2	＋ 3	29°E	41°N
ベイルート	＋ 2	＋ 3	35°E	34°N
ダマスカス	＋ 2	＋ 3	36°E	33°N
クウェート	＋ 3	＋ 4	48°E	29°N
ジェッダ	＋ 3	＋ 4	39°E	21°N
アディスアベバ	＋ 3	＋ 4	39°E	9°N
ナイロビ	＋ 3	＋ 4	37°E	1°S
ドバイ	＋ 4	＋ 5	55°E	25°N
アブダビ	＋ 4	＋ 5	54°E	24°N
カラチ	＋ 5	＋ 6	67°E	25°N
ダッカ	＋ 6	＋ 7	90°E	24°N
バンコク	＋ 7	＋ 8	100°E	14°N
ジャカルタ	＋ 7	＋ 8	107°E	6°S
プノンペン	＋ 7	＋ 8	105°E	12°N

都市名	標準時差	DST	経度	緯度
ハノイ	＋ 7	＋ 8	106°E	21°N
香港	＋ 8	＋ 9	114°E	22°N
シンガポール	＋ 8	＋ 9	104°E	1°N
クアラルンプール	＋ 8	＋ 9	102°E	3°N
台北	＋ 8	＋ 9	122°E	25°N
マニラ	＋ 8	＋ 9	121°E	15°N
パース	＋ 8	＋ 9	116°E	32°S
東京	＋ 9	＋10	140°E	36°N
ソウル	＋ 9	＋10	127°E	38°N
平壌	＋ 9	＋10	126°E	39°N
シドニー	＋10	＋11	151°E	34°S
メルボルン	＋10	＋11	145°E	38°S
グアム	＋10	＋11	145°E	13°N
ヌーメア	＋11	＋12	166°E	22°S
ポートビラ	＋11	＋12	168°E	18°S
ウェリントン	＋12	＋13	175°E	41°S
クライストチャーチ	＋12	＋13	173°E	43°S
ナウル	＋12	＋13	166°E	1°S

※この表は2002年12月現在作成のものです。
※時差はグリニッジ標準時（協定世界時：UTC）を基準としたものです。
※DSTとはサマータイムのことで、Daylight Saving Timeの略です。
また、DSTの採用時期は各都市により異なりますし、採用していない都市もありますのでご確認ください。

タイムスタンプ(フィッシュメモ)の使い方

時刻データ（月日、時分）、ムーングラフ、フィッシングタイムグラフ、魚マークおよび１日ごとのメモリー番号を最大40件まで記憶できます。
記憶したデータはリコールモードで見ることができますので、魚を釣った時刻を覚えておくときに大変便利です。

※１日ごとに、記憶した順にメモリー番号をカウントします。（午前12時を過ぎるとメモリー番号＃01から再びカウントします）

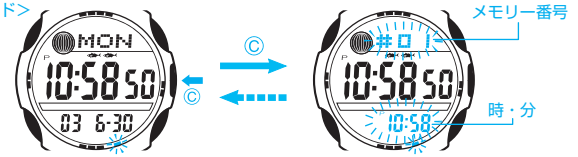
■メモリーする

セット中（表示点滅）以外のどのモードのときでも

Ⓒ ボタンを約２秒間（メモリー番号と時刻が点滅するまで）押します

メモリー表示（下図右）となり、そのときの時刻データとムーングラフ、フィッシングタイムグラフ、魚マークを記憶します。
※ メモリー表示後、元の表示に戻ります。

<時刻モード>



※ セット中（点滅表示）のときや計算表示のときは、メモリーすることができません。

★ データ自動入れ替え
記憶件数が40件を超えると、一番古いデータが消去され、最新データが記憶されます。

■メモリーしたデータを見る

メモリーしたデータはリコールモードで見ることができます。
※リコールモードにするには、時刻モードからⒹボタンを３回押します。

リコールモードのとき

Ⓔ または Ⓑ ボタンを押します

ⒺまたはⒷボタンを押すごとに表示が切り替わります。
※ Ⓔ·Ⓑボタンとも、押し続けると早送りができます。
※ モードを切り替えた直後は、最新のデータを表示します。



■データの消去

メモリーしたデータはリコールモードで消去することができます。
※リコールモードにするには、時刻モードからⒹボタンを３回押します。

リコールモードのとき

Ⓐ ボタンを約２秒間（CLRが点滅するまで）押します

CLR点滅後、すべてのデータが消去されます。
※ 特定のデータのみ消去することはできません。
※ 消去後、メモリー番号は＃－－となります。



アラーム・時報の使い方

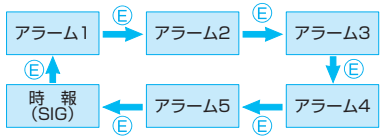
時・分・曜日を設定できるアラームが５本あり、セットした時刻になると10秒間アラーム報知を行ないます。
また、毎正時（00分のとき）に時報報知を行なうこともできます。
※アラーム・時報は電子音または振動でお知らせします。
＊「電子音／振動の切り替えについて」参照。
※アラームモードにするには、時刻モードからⒹボタンを４回押します。

■アラーム時刻のセット

1. アラームを選ぶ
アラームモードのとき

Ⓔ ボタンを押します

Ⓔ ボタンを押すごとに以下の順で表示が切り替わります。





2. セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

時が点滅します。
※ アラームマークが点灯して、自動的にアラームONになります。



3. セット箇所を切り替える

Ⓓ ボタンを押します

Ⓓ ボタンを押すごとに以下の順でセット箇所（点滅箇所）が移動します。





4. セットする

Ⓔ または Ⓑ ボタンを押します

Ⓔ ボタンを押すごとに数字（曜日）が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓔ·Ⓑボタンとも、押し続けると早送りができます。



Ⓓ ボタンを押してセットしたい箇所を点滅させ、Ⓔ·Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返し、セットしてください。

- 「時」のセットのとき、午前／午後（P）にご注意ください。
- 基本時刻を24時間制にしているときは、アラーム時刻も自動的に24時間制で表示されます。
- 「曜日」をセットしないときは“－－－”を表示させます。
- 「時·分」に加えて、「曜日」をセットすることにより、以下のようにアラームを鳴らすタイミングが選べます。

（·毎日鳴らす　「時·分」のみセット
·毎週同じ曜日に鳴らす　「曜日·時·分」をセット）

5. セットを終了する

Ⓐ ボタンを押します

点滅が止まります。
※ 点滅表示のまま２～３分間すると、自動的に点滅が止まります。



■アラーム・時報のON／OFF

1. アラームまたは時報を選ぶ
アラームモードのとき

Ⓔ ボタンを押します

Ⓔ ボタンを押してアラーム１～５または時報表示を選びます。



2. ON／OFFを切り替える

Ⓑ ボタンを押します

Ⓑボタンを押すごとにマークが点灯／消灯します。



※マークが点灯しているアラーム·時報がONとなり、報知を行ないます。ただし、時刻モードでセット中（表示点滅）のときは、アラーム報知は行ないません。
※振動を選んでいるとき（VIBが点灯）は、振動でお知らせします。電子音を選んでいるときは、電子音でお知らせします。

<アラーム2表示>



<時報表示>



■電子音／振動を止めるには

いずれかのボタンを押します。

■モニターアラーム

アラームモードのときにⒺボタンを押し続けると、押している間、電子音または振動のモニターができます。

ストップウオッチの使い方

ストップウオッチは1/100 秒単位で23時間59 分59 秒99（24時間計）まで計測でき、以後、自動的に0に戻って計測を続けます。
※ストップウオッチモードにするには、時刻モードからⒹボタンを5回押します。

■計測のしかた

Ⓑ ボタン：スタート／ストップ
Ⓔ ボタン：スプリット／リセット

※計測中にⒺボタンを押すと、表示は止まりますが内部では計測を続ける**スプリット計測**となります。



●通常計測

Ⓑ スタート → Ⓑ ストップ → Ⓔ リセット

積算計測… ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⒷボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測を始めます。

●スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓑ スタート → Ⓔ スプリット → Ⓔ スプリット解除 → Ⓑ ストップ → Ⓔ リセット

※スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。

●1・2着同時計測

Ⓑ スタート → Ⓔ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓑ 2着ゴール → Ⓔ 2着タイム表示 → Ⓔ リセット

時刻・カレンダーの合わせ方

電池交換後などで、時刻・カレンダーが合っていない場合は、以下の方法で合わせてください。
月に1度くらい「秒合わせ」をしていただくと、時計はいつも正確です。

1. セット状態にする

時刻モードのとき

Ⓐ ボタンを約2秒間押します

秒が点滅します。



2. 「秒」を合わせる…30秒以内の遅れ／進みの修正

時報に合わせてⒺボタンを押します

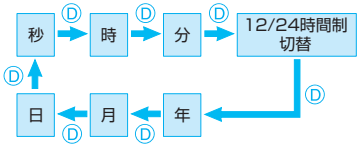
00秒からスタートします。
※ 秒が00～29秒のときは切り捨てられ、30～59秒のときは1分繰り上がって00秒になります（時報は「時報サービス電話117番」が便利です）。



3. セット箇所を切り替える

Ⓓ ボタンを押します

Ⓓ ボタンを押すごとに以下の順でセット箇所（点滅箇所）が移動します。





4. セットする

Ⓔ または Ⓑ ボタンを押します

Ⓔ ボタンを押すごとに数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓔ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りができます。



Ⓓ ボタンを押してセットしたい箇所を点滅させ、Ⓔ・Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返し、セットしてください。

- 「時」のセットのとき、午前／午後（P）にご注意ください。
- 「12/24 時間制切替」のとき、Ⓔ ボタンを押すごとに12 時間制表示（12H）と24 時間制表示（24H）が切り替わります。
- 「年」は2000年（00）～2039年（39）までセットできます。
- 年月日を正しくセットすると、自動的に曜日が算出されます。
- カレンダーはうるう年および大の月、小の月を自動判別するフルオートカレンダーですので、電池交換時以外の修正は不要です。

5. セットを終了する

Ⓐ ボタンを2回押します

グラフ部が約15秒間アニメーション表示する計算表示のあと、時刻モードに戻ります。
※ 点滅表示のまま2～3分間すると、自動的に点滅が止まります。

